

2020年4月8日

## 株式会社マテリアル・コンセプトの株式譲渡について

株式会社 INCJ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝又幹英、以下「INCJ」）は、保有する株式会社マテリアル・コンセプト（本社：宮城県仙台市、代表取締役社長：小池美穂、以下「マテリアル・コンセプト」）の株式の全てを、JX 金属株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：村山誠一、以下「JX 金属」）に譲渡することを決定し、このほど譲渡が完了しましたのでお知らせします。

### 株式会社マテリアル・コンセプトについて

設立 : 2013年4月  
所在地 : 宮城県仙台市  
代表者 : 代表取締役社長 小池 美穂  
事業内容 : 電子機器等で用いられる銅ペーストの開発・製造  
URL : <http://www.mat-concept.com/>

### JX 金属株式会社について

設立 : 1905年12月  
所在地 : 東京都千代田区  
代表者 : 代表取締役社長 村山 誠一  
事業内容 : 非鉄金属資源の開発・採掘 / 非鉄金属製品の製造・販売  
電解・圧延銅箔の製造・販売 / 薄膜材料の製造・販売  
精密圧延品の製造・販売 / 精密加工品の製造・販売  
非鉄金属リサイクルおよび産業廃棄物処理  
URL : <https://www.nmm.jx-group.co.jp/>

### 株式会社 INCJ について

株式会社 INCJ は、2018年9月、既存の官民ファンドである株式会社産業革新機構から新設分割する形で発足しました。産業革新機構は、2009年7月、産業や組織の壁を越えて、オープンイノベーションにより次世代の国富を担う産業を育成・創出することを目的に設立されましたが、根拠法である産業競争力強化法の改正法の施行に伴い、同機構は株式会社産業革新投資機構に商号変更し、新たな活動を開始しました。株式会社 INCJ は、産業革新機構の事業を引き継ぐ形で、既投資先の Value up 活動や追加投資、マイルストーン投資、EXIT に向けた活動を主要業務として、2025年3月末まで投資活動を行っていきます。

URL : <http://www.incj.co.jp/>

## 【別紙】

### 1. 対象会社

- ・ 事業者名：株式会社マテリアル・コンセプト
- ・ 設立：2013年4月
- ・ 所在地：宮城県仙台市
- ・ 代表者：代表取締役社長 小池 美穂
- ・ 事業内容：電子機器等で用いられる銅ペーストの技術開発・製造

### 2. 支援決定内容

- ・ 支援決定金額：6億円（上限）
- ・ 実投資額：2.5億円
- ・ 支援決定公表日：2014年3月
  - プレスリリース：「銅ペースト事業を展開する株式会社マテリアル・コンセプトへの出資を決定」  
<https://www.incj.co.jp/newsroom/assets/1418033444.01.pdf>
  - 投資ストラクチャー：  
<https://www.incj.co.jp/performance/upload/docs/1418033444.02.pdf>

### 3. 経緯

#### (1) 出資の経緯

- ・ 太陽光パネル・電子部品など各種電子デバイスには、配線用に導電性の高い銀ペーストが多用されているが、主原料が銀であることから、古くから安価な銅に代替する技術が研究されてきた。
- ・ しかしながら、銅には酸化しやすい、太陽光パネルの場合は基板などに用いられるシリコンへ拡散してしまう、密着性が悪いなど、物性上の課題から実用化が困難とされてきた。
- ・ マテリアル・コンセプトは、銀と同等の導電性、密着性を持つ焼結型銅ペーストを開発・実用化を目指す東北大学発のベンチャー企業として、2013年4月に設立。
- ・ INCJは、素材分野における画期的新技術の事業化を支援することで、アカデミア発ベンチャーの成功例の創出や産官学連携の強化を期待し、2014年3月にマテリアル・コンセプトに対し、6億円を上限とする支援を公表し、段階的な投資として2.5億円を出資した。

#### (2) 事業の進捗

- ・ INCJ投資検討時、マテリアル・コンセプトは、太陽光パネル事業と電子部品事業での採用を両軸に技術開発を進めていたが、その後、フレキシブル回路など種々の電子部品事業分野でのアプリケーションが増えた結果、現在では同事業分野での展開を主軸に事業化を進めている。
- ・ マテリアル・コンセプトは、協業メーカーとの共同開発を積極的に進め、INCJの出資後も、2016年、18年に新たな出資先から資金を調達し、現在は、量産化目前のところまで来ている状況。

(3) Exitの経緯・内容

- ・ INCJでは出資後6年を経て、量産化の目途が立ったため、Exitの検討を開始していたところ、マテリアル・コンセプトの既存株主で、かねてより同社の技術を高く評価するJX金属との間で、INCJが保有する株式の全てを譲渡することで合意し、このほど譲渡が完了した。
- ・ INCJでは、本案件を産・官・学の連携強化によるアカデミア発ベンチャーの成功事例としてとらえており、今後もベンチャーと大企業との連携支援など、オープンイノベーションの実践に寄与する様々な投資活動を進めていく。

4. 主務大臣（経済産業大臣）意見

意見なし

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報 入江、坂井  
東京都千代田区丸の内1-4-1 丸の内永楽ビルディング21階  
電 話：03-5218-7202